

高校会議所

SDGs実践を募る

持続可能な地域社会へ



文化会館

世界のリズムで躍動

ズンバ講座がスタート

富士宮市宮町の市民文化会館でこのほど、ラテンの音楽に合わせて体を動かす「ズンバ」講座が開講した。毎夜、異なる年齢層の3コースで合わせて約50人が受講し、快い汗を流している。市民への文化芸術の啓発と体験の場を設ける同館の自ら事業の一環。ズンバは世界中の音楽とダンスステップを基本とし、ラテン

得ている。本年度は、新型コロナウイルスの影響で約

野菜栽培や食品加工品作りなどの実践が期待されるマスマス元肥

は通常の畜産堆肥に比

富士宮高校会議所は持続可能な地域社会の創出につなげるアイデアや実践を募集しての「SDGsコンテスト」を実施する。対象は小中高校や特別支援学校の児童生徒、社会人など。「一般部門」と「マスマス元肥(ゲンピ)」部門」を設ける。応募の受付期間は8月1日(土)~11月30日(月)。同会議所は市内の高

校生が連携し、地域振興や地方創生、地域ビジネスの手法について実践を通して学んでおり、SDGs(持続可能な開発目標)の推進



2カ月遅れの開講となり、仲間さんは「コロナ禍でたまたまストレ

富士山へ手紙・絵コンクール

全国の人たちと思いを共有



富士宮市は本年度の「第25回富士山への手紙・絵コンクール」(実行委員会主催)の作品

ボスターでPR

未発表のオリジナル作品に限る。問い合わせは実行委員会事務局の市文

化課(☎0544-22187)。締め切りは9月11日(金)。

審査は同会議所のメンバーが担当。▽富士宮ゴーランドグランプリ(008-5439)。定則さん(☎090-152枚を進呈する。表彰式は12月19日

富士山へ手紙・絵コンクール

全国の人たちと思いを共有

を募集している。

作家の村松友視さん

が、富士山の素晴らしさを全国の人たちと共に見せる手紙や絵を募集する。富士山の素晴らしさを全国の人たちと共に見せる手紙や絵を募集する。

富士山へ手紙・絵コンクール

全国の人たちと思いを共有

を募集している。

作家の村松友視さん

富士山へ手紙・絵コンクール

全国の人たちと思いを共有

を募集している。

作家の村松友視さん